

2022年8月25日
SCSK株式会社

電子取引データ保存サービス「スマクラ データアーカイブ」が JIIMA 認証取得 ～電子インボイス(流通業 EDI フォーマット)対応、CSV データ変換機能オプション追加～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、企業間の電子取引(以下 EDI)データを電子帳簿保存法(以下 電帳法)の要件に応じて保存するサービス「スマクラ データアーカイブ」を提供しています。この度、「スマクラ データアーカイブ」が、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(以下 JIIMA(ジーマ))が認証する「電子取引ソフト法的要件認証」(令和3年度基準)を取得しました。2023年12月までに100社への導入を目指します。



令和3年改正法令基準
※掲載の認証ロゴは公益社団法人日本文書情報マネジメント協会によりライセンスされています。

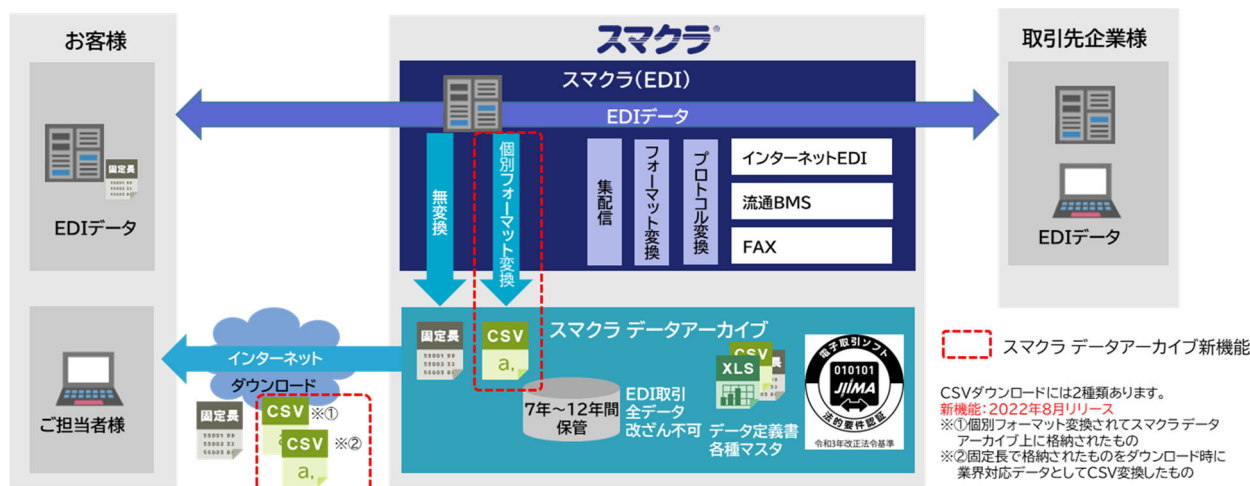
1. 背景

2022年1月の電帳法改正を契機とし、企業は例外なく EDI について電帳法に準拠すること、および EDI データの保存が必須となりました。2023年10月の電子インボイス^{※1}開始においては、申告所得及び法人税に関して電帳法に則った電子保存が必須要件となることで、従来認められていた書面での保存の特例が廃止されます。また、改正電帳法では、法定要件を満たす取引証憑の保存等の確認は、納税義務者自身が行うこととなります。加えて、納税義務者自身に税務調査時の可視性確保が求められており、各企業が対応する必要があります。

※1 適格請求書等保存方式において仕入税額控除に必須となる適格請求書(インボイス)に係る電磁的記録(電子データ)

2. サービス概要とメリットについて

「スマクラ データアーカイブ」は、電帳法の EDI データの保存に特化したサービスで、電子インボイスに対応しています。コストを抑え、簡単、最短3か月程度で導入が可能です
 <「スマクラ データアーカイブ」サービス概要>



1. EDI データを自動連携し、サービスプラットフォーム上でデータを保存
2. EDI データの CSV データ変換(オプション)
3. 保存したデータは、固定長・CSV データでダウンロードが可能
4. 電子インボイスは、業界標準の EDI フォーマットに対応(流通業界の流通 BMS Ver.2.1 は、対応済み)

サービス紹介 URL: <https://www.smclbms.com/smcl/service/edi/dataArchive>

<「スマクラ データアーカイブ」のメリット>

電子インボイスは業界ごとに策定が進んでいますが、「スマクラ データアーカイブ」では、まず始めに流通業界における流通 BMS Ver.2.1 へ対応し、その後、順次他業界への対応を行う予定であり、また、PEPPOL(JP-PINT)^{※2}につきましても対応を行う予定です。業界対応することで、どのメッセージ種を保存対象とすべきか、保存するデータ項目に不足や齟齬がないかといった業界特有の電子インボイスにおける要件の不適合リスクを回避することができるとともに要件定義工数の削減が見込まれ、導入ご担当者の負担を軽減します。また、2022 年 8 月から、税務調査時の可視性確保のため、素早く確認が可能な CSV データへの変換機能をオプションで提供します。

※2 業界間やグローバルな取引向け電子インボイスには国際規格 PEPPOL(ペポル)の日本仕様版(JP-PINT)が策定されています。

3 提供価格

新規導入の場合:初期費用 200 万円～、月額利用料 30 万円～

※CSVデータへの変換機能は、お客様ごとのご対応となりますので個別にお問い合わせください。

JIIMA 認証について

JIIMA 認証は、会計システムやソフトウェアなどが電帳法の要件に適合しているか、法的要件を満たしているかをチェックし、認証する制度です。改正電帳法の EDI データ保存要件を満たさなかった場合の罰則はより厳しくなる中で、JIIMA 認証を取得したサービスを利用することで、税務調査時の対応のリスクが軽減されます。

<国税庁の JIIMA 認証情報リスト公開ページ>

URL: <https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/11.htm>

「スマクラ データアーカイブ」の認証番号:606500-00

「スマクラ」について

「スマクラ」は、300 社以上、年間数 10 兆円を超える商取引情報を支え続ける全業界向け「統合 EDI サービス」です。さまざまな業種・業態、プラットフォーム、プロトコルを接続する、クラウド型の「システム連携基盤サービス」で、企業間のシステムをつなぎ、入力業務や通達業務の効率化を実現します。また、自社構築(オンプレミス)型に比べて簡易、迅速に導入でき、かつ導入費用も抑えることができます。システム導入後もシステム運用負荷を軽減することができます。

インターネット系 EDI から、流通 BMS、Web-EDI、FAX 配信、従来型 EDI まで、幅広い EDI ニーズに柔軟に対応するサービスを実現。全銀 EDI システム(ファームバンキング)にも対応した金融 EDI、海外接続や業界 VAN との接続実績も豊富です。

URL: <https://www.smclbms.com/smcl>

製品・サービスに関する お問い合わせ先

SCSK 株式会社 スマクラサービスデスク

TEL:0120-08-3031

受付時間:月～金 9:00～17:30(土日祝、年末年始を除く)

報道関係 お問い合わせ先

SCSK 株式会社

企画本部 広報部 井上

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。